

32	都市整備局	物流対策の推進
事業概要	<p>東京都は、国際競争力の強化、暮らし・環境の向上に向けて、首都圏を見据えて物流の効率化を推進するため、平成18年2月に、東京都における物流対策の基本的な考え方をまとめた「総合物流ビジョン」を策定した。</p> <p>「総合物流ビジョン」をもとに、全庁的な連携のもと、物流基盤の整備、効率的な物流を支える仕組みづくりなど、ハード・ソフト両面にわたる取組を推進している。</p>	
これまでの経過	<p>国際競争の激化、ライフスタイルの多様化、地球温暖化への対応など、物流を取り巻く環境が大きく変化するなか、こうした状況に的確に対応し、首都圏を見据えた物流効率化を推進するため、関係8局及び警視庁が連携して検討し、平成18年2月に「総合物流ビジョン」を策定した。</p> <p>平成20年6月には、「東京における地区物流効率化認定制度」を創設し、運送事業者や商店街関係者等による地区物流効率化の取組を促進している。</p> <p>また、平成29年9月に公表した「都市づくりのグランドデザイン」において、社会経済情勢の変化を踏まえ、取組の拡充や新たに取組むべき主な物流施策を示した。</p>	
現在の進行状況	<p>「総合物流ビジョン」に示した主な取組の進行状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的な物流ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> 3環状道路の整備促進等による道路ネットワークの構築、連続立体交差事業の促進等による物流ボトルネックの解消等に取り組んでいる。 ・ 国際貿易拠点としての東京港の能力増強 <ul style="list-style-type: none"> 外貿コンテナターミナルの整備やコンテナヤード拡張等、港湾機能を拡充している。 <p>「都市づくりのグランドデザイン」に示した主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物流拠点の整備やアクセスの円滑化、老朽化した物流施設の計画的・一体的機能更新、まちづくりにあわせた地区物流の効率化 	
今後の見通し	<p>「総合物流ビジョン」に示した取組や「都市づくりのグランドデザイン」に示した取組を進めていく。</p>	
問い合わせ先	都市整備局 都市基盤部 交通企画課	電話 03-5388-3283